

野菊の種類と特徴

参考文献：九州の花図鑑・山溪ハンディ花図鑑・秋吉台で出会った花

和名	葉	茎	花卉（舌状花）
ヨメナ（嫁菜）	<ul style="list-style-type: none"> ・卵状長楕円形で粗い鋸歯あり ・真中より下のほうが幅広くザラつかない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上部でよく枝分かれする 	<ul style="list-style-type: none"> ・枝先に淡紫色を1個ずつ付く（約3cm） ・冠毛は長さ0.5mmと短い。
ノコンギク（野紺菊）	<ul style="list-style-type: none"> ・長い楕円～卵形 ・両面に短毛ありザラつく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・直立でよく枝分かれする。 ・短毛が密生。 	<ul style="list-style-type: none"> ・淡青紫色（約2.5cm） ・冠毛が長い（約4~5mm）ヨメナに比べ
ヤマジノギク（山路野菊）	<ul style="list-style-type: none"> ・細い線形で粗い毛がある。 ・根生葉は開花時は枯れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 横枝が多く、固く粗い毛が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・淡青紫色で1列に並ぶ（約4cm） ・舌状花の冠毛は白い（1mm以下） ・頭状花（3mm）は赤褐色
シラヤマギク（白山菊）	<ul style="list-style-type: none"> ・卵形で先が尖り鋸歯がある。 ・下部の葉はハート形で翼のある長い柄がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・直立。 	<ul style="list-style-type: none"> ・舌状花は白色で少ない（6個内外）
シロヨメナ（白嫁菜）	<ul style="list-style-type: none"> ・長い楕円形披針形（細卵形） ・下から1/3あたりで急にくびれ狭くなる（短い柄がある） ・葉裏に3本の目立つ葉脈がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・細く直立 	<ul style="list-style-type: none"> 舌状花は白色（約1.5~2cm）
ヒメシオン（姫紫苑）	<ul style="list-style-type: none"> ・線状披針形でギザギザあり下面は白色を帯びる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に細く上部で枝分かれし細毛が密生。 	<ul style="list-style-type: none"> ・頭花は白色（7~9mm） ・多数、傘状に集まる。
シオン（紫苑）	<ul style="list-style-type: none"> ・葉、茎ともにザラザラした毛がある 		<ul style="list-style-type: none"> ・舌状花は1列で淡青紫色（約3cm）